

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	力学的世界像		
英文授業科目名	Dynamical Mechanical World View of Nature		
開講年度	2004年度	開講年次	3, 4年次
開講学期	5, 7(6, 8)学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-上級科目-テーマ別セミナー		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	白田 耕蔵		
居室	東6-621		

公開E-Mail	授業関連Webページ
hakuta@pc.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
<p>20世紀の初頭から中ごろにかけて物理学は革命的な発展を遂げた。その発展の成果は現代の科学・技術の基礎を築いたのみならず、それらに直接的に用いられている。これらの進歩は全て生き生きとした人間活動の結果である。</p> <p>20世紀に開拓された物理学の発展の様々な事象を個別的に掘り下げ、現代の科学・技術についても考える。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
力学第一，力学第二，現代物理学、電磁気学，量子力学

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
波動と光

【教科書等】
教科書 X線からクオークまで—20世紀の物理学者たち— E.セグレ著 みすず書房

電気通信大学 平成16年度シラバス

【授業内容とその進め方】

教科書に取り上げられた約20人の科学者のうちから何名かを選び、その科学者が如何にこれらの発見をしたかを知る。

5名程度を単位としたグループで、教科書をもとに更に図書館等で参考文献等を調べ、セミナーの際に発表しかつ全体で討論する。

参加する諸君はセミナーの運営に積極的に寄与する事を期待する。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

セミナーでの発言、レポート等による。

【オフィスアワー：授業相談】

特に制限は設けないが、事前連絡・アPOINTメントは確実に行うこと。

【学生へのメッセージ】

20世紀の物理学の発展はダイナミックなドラマにも思える。完成した体系の学習をこのドラマの視点から眺め直すことにより、自らの専門や現代の科学・技術についての新しい視点を見出すことを期待する。

【その他】